

山里塾

第8回テーマ

災害に強い森林づくり



講師

清水靖久氏

(県林務部森林づくり推進課)

昨年は台風19号が関東甲信地方を直撃し、大変広い範囲でつよい雨が降り、河川が破堤するなど甚大な災害が起きました。地球温暖化を背景に経験のないような大雨の確率が年々高まっています。一方、森林は緑のダムとも呼ばれ、雨を吸収し地下水をかん養する大切なはたらきをしています。そのちからを生かすにはどうしたらいいのでしょうか。県林務部で「災害に強い森林づくり指針」(H18年)を作成した清水靖久さんに聞きます。

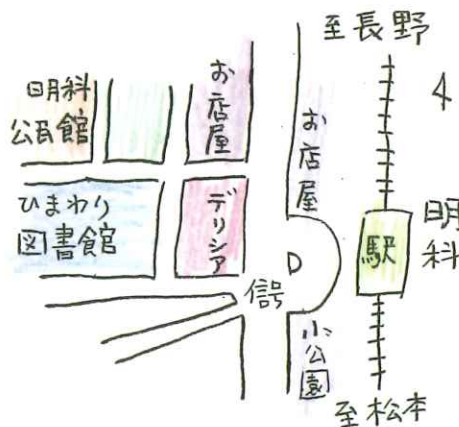
明科公民館講義室

2月9日(日)

13時30分~15時30分

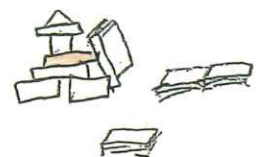
(13時開場)

参加費 100円(資料代)



次回(4月)予定
テーマ「松枯れ見える化マップ」を
読み解く。

キッズスペース
有ります。



主催 山里のくらし塾 (安曇野市明科東川4480-1安藤 ☎62-2232)

後援 安曇野市